油拡散ポンプ（CDP-300）クリーニング手順書

**構成パーツ**

・CDP-300　油拡散ポンプ

・G-95　O-リング（バイトン）

・V-34　O-リング（ニトリル）〈フォアラインがＪＩＳフランジの場合〉

・NW-25　センターリング〈フォアラインがQ・Cフランジの場合〉

・コールドキャップ

**クリーニング手順**

オイル交換時等に油拡散ポンプの内部のクリーニングを行ってください。作業は手袋を使用して行ってください。

1. 電気配線、冷却水の為の配管を取り外し、油拡散ポンプを装置から外してください。
2. コールドキャップ、ジェットをポンプから取り出して油を排出してください。この場合油を少し温めてやると早く排出できます。

コールドキャップ、ジェット共持ち上げるだけで取り出せます。

ジェットは、トップキャップを回しネジを緩めてそれを外せば分解することができます。

ジェットを再び組み立てるとき、中心がずれないように注意し、確実に固定してください。

1. コールドキャップ、ジェット、ポンプ本体内部をアセトン又は、アルコールできれいに洗ってください。洗浄後アセトン、アルコールが残っていないように十分乾燥させてください。

Ｏ－リングは、きれいな布、又は拡散ポンプ油を使用して汚れを落としてください。その後Ｏ－リングについた油は、きれいにふき取ってください。この時、アセトン等の溶剤は使用しないようにしてください。

1. ジェット、コールドキャップをセットし装置に組み込んでください。ポンプ本体最下面ヒーター版のピンとジェット下部の溝を合わせるようにしてください。